

# Message from 救護施設

令和3年11月に社会福祉施設等における面会等の実施にあたっての留意点が発出されました。これにより、ワクチン接種歴や検査結果等を考慮し、対面での面会を含めた対応を検討する方針が示されたところです。

今号では、通知前の状況(8~9月)ですが、各施設の「入所」と「地域移行に向けた支援」の状況についてお伝えします。

## テーマ：「入所について」

### 九州地区

#### ★野の花(福岡県)

入所経路により特別に制限等の区別をすることはしていません。各関係機関から事前に情報をいただける分に関しては情報を収集し、受け入れを前向きに検討しています。支援員に経験やスキルの差異があり入所後の対応に関して課題が出てくることもあり、定期的なケース検討や研修等を通して支援員のスキルアップを図っています。

### 中国四国地区

#### ★浦安荘(岡山県)

コロナの影響で病院からの受け入れはしていますが、在宅からの入所や施設への通所を制限しています。

感染予防の観点から仕方がないとはいえ、最後のセーフティーネットである救護施設が受け入れの制限をせざるを得ない状況です。

### 近畿地区

#### ★白雲寮(大阪府)

施設入所よりも入院治療が優先ではないかと思われるケースや、現状の施設機能(設備含む)では対応が困難であること以外で入所をお断りすることはありません。

### 北陸中部地区

#### ★名立園(新潟県)

精神科病院や他施設(老健)からの入所受入れについては、感染予防が徹底されているものとし、積極的に行っています。在宅からの受け入れについては、入所中の利用者との接点を持たない様、2週間個室(トイレ付)を使用して頂き体調確認を行い、その他福祉事務所へ行動履歴の確認をし、県外から移動してきた方にはPCR検査を依頼しています。

#### ★八尾園(富山県)

当施設も、定員割れが20名となり、経営的には大変な事態になっていますので、入所希望者があればZOOM面接など行い、2週間は隔離部屋にて生活していただいています。

### 関東地区

#### ★岡野福祉会館(神奈川県)

入所にあたっては、入所前の生活環境により健康管理の状況を把握し、必要によりコロナ感染症の検査をしたうえで、受け入れています。施設内に持ち込むことのないよう福祉事務所の理解も必要となります。

### 東北地区

#### ★白鳥ホーム(青森県)

コロナ禍であっても身元引受人がない方等を積極的に受け入れています。

## テーマ：「地域や他法他施策の支援サービスへの移行の取り組みと課題について」

### 関東地区

#### ★黎明寮(東京都)

居宅訓練事業を通じての地域移行は継続して実施させていただいております。寮内の行動制限と、地域生活での本人が考えて生活を組み立てる自立との矛盾が生じている事から、生活力の把握には現状課題が残っている為、通所事業での継続的なフォローが欠かせないと思います。

### 北陸中部地区

#### ★八尾園(富山県)

居宅生活訓練事業を行い、就職(ハローワークを通して)した利用者、他のグループホームへの移行など行っています。障害者雇用で2名の方が、頑張っていました。1名は他施設へ移行していきました。

### 近畿地区

#### ★白雲寮(大阪府)

就職による退所、高齢者(専門)施設や地域への移行等について、実施機関と連携しながら、特に問題なく取り組んでいます。但し、実施機関と利用者との間で、入所前から地域移行の話が(時期も含めて)決定しており、細やかな個別支援計画の策定と実施に意味をなさないケースなど、施設の判断が反映されにくいことも折見受けられます。

### 九州地区

#### ★野の花(福岡県)

高齢者施設に関してはコロナ禍の中、ワクチン接種の有無や介護保険に関わる認定調査が遅れること等により、比較的受け入れを柔軟に考えてくれる施設が少ないように感じます。障害福祉サービスにおいても利用者の過去の経歴のみで判断され利用を拒否されるケースが多いので、その為、法人内で救護施設退所した方が通える通所事業所や障害者GHを増やしています。

